

# 報 告 書

令和4年4月1日から  
令和5年3月31日まで

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに当社の第99期(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)の業績等についてご報告申しあげます。

### ■ 事業の経過及びその成果

わが国経済は、新型コロナウイルス感染防止対策により社会経済活動の平常化が進んだことから、概ね回復基調で推移いたしました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、急激な円安、エネルギー価格や原材料価格の上昇などにより、引き続き先行き不透明な状況にあります。

このような状況下、当社グループは、引き続き安全・安心な製品をお客様に安定的に提供してまいりました。

その結果、当期の業績は、次のとおりであります。

### ■ 砂糖事業

ニューヨーク粗糖先物相場の期近限月は、1ポンド当たり19.42セントで始まり、原油相場の上昇や世界最大の生産国であるブラジルの減産によりしばらく上昇傾向で推移し、その後は収束し下落傾向となり、ブラジル国営石油会社によるガソリン価格の引き下げ等を背景に8月1日には期中最安値となる17.20セントをつけました。売りの一巡後10月までは17.50セント～19.00セント付近で推移しましたが、11月に入るとブラジルの大雨による輸出遅延等により20.50セント付近まで上昇しました。年明け後も原油相場の上昇やレアル高が重なり粗糖相場の上昇傾向は続き、3月中旬には世界の砂糖余剰量の引き下げ予測による供給不安からさらに上昇し、3月31日には期中最高値となる22.36セントをつけ、22.25セントで当期を終了いたしました。

一方、日本経済新聞掲載の東京上白糖現物相場は、1キログラム当たり204円～205円で始まり、ニューヨーク粗糖先物相場や国内諸経費の上昇に伴い8月に12円、2月に11円～12円上昇し、227円～229円で当期を終了いたしました。

このような状況の中、社会経済活動の平常化に伴う需要の回復による販売量増加と販売価格の上昇により、売上高は13,562百万円（前期比11.5%増）となりました。営業利益は、ニューヨーク粗糖先物相場や海上運賃の上昇、円安等の影響を受けた原料輸入価格の上昇及びエネルギーコスト等の上昇により、801百万円（前期比22.6%減）となりました。

### ■ 機能素材事業

販売量は、飲料やサプリメント製品、機能性表示食品向けにヘスペリジンとルチンの出荷が好調に推移したことに加え、化粧品原料も順調に推移したことから前期を上回り、また販売価格も上昇したことから、売上高は1,568百万円（前期比26.7%増）、営業利益は245百万円（前期比21.1%増）となりました。

以上の結果、当期の連結経営成績につきましては、売上高15,131百万円（前期比12.9%増）、営業利益455百万円（前期比29.6%減）、経常利益551百万円（前期比23.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益459百万円（前期比10.7%減）となりました。

## ■ 対処すべき課題

ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、急激な円安、エネルギー価格や原材料価格の上昇などの影響を受け、景気の先行きは不透明な状況が続くものと見られます。

このような状況下、当社グループは、サステナビリティ推進委員会を中心とした人権や地球環境問題をはじめとする社会課題への取り組みや、業務改革の推進を通じて、中長期的な企業価値の向上を図ってまいります。

当社グループは、コア事業である砂糖事業の持続的成長を図りつつ、事業投資も視野に入れ、第二の柱とすべく機能素材事業を拡大することを基本戦略としております。

具体的には以下のとおり事業ごとの課題に取り組み、収益力の強化を進めるとともに、常に安全・安心な製品の提供により皆様の健康と食生活に寄与できるよう努めてまいります。

## ■ 砂糖事業

短期的にはコロナ収束に伴う消費回復が期待されるものの、依然として代替甘味料の影響や甘味離れ等の諸要因により消費量の大幅な回復が見込めない事業環境において、引き続き業務の効率化を進め、収益確保に向け取り組んでまいります。

## ■ 機能素材事業

当社グループの重点事業分野と位置付け、機能性表示食品原料の提案を中心に飲料・食品向け及び化粧品原料の市場開拓を積極的に進め、拡販に努めてまいります。中長期戦略の一環として、外部研究機関との連携を図りながら、新機能素材の開発と既存素材の用途開発を進めてまいります。

当社は、厳しい事業環境の中、株主の皆様のご期待に応えるべく当社グループ一丸となり収益力の強化に努めるとともに、安定配当の確保に取り組んでまいりました。

当期につきましては、令和5年5月11日開催の取締役会において、1株につき35円の期末配当を実施することを決議させていただきました。

株主の皆様には、これまでのご支援に重ねて御礼申し上げますとともに、引き続きご理解とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

令和5年6月

取締役社長 大 浦 理

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表(令和5年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>8,396</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>1,424</b>
現金及び預金	3,756	支払手形及び買掛金	895
受取手形	28	リース債務	5
売掛金	1,451	未払法人税等	33
商品及び製品	1,027	契約負債	0
仕掛品	171	賞与引当金	73
原材料及び貯蔵品	951	未払金	42
短期貸付金	914	設備関係未払金	4
その他	109	その他	367
貸倒引当金	△14		
<b>固 定 資 産</b>	<b>3,455</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>425</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>319</b>	リース債務	26
建物及び構築物	70	役員退職慰労引当金	43
機械装置及び運搬具	101	退職給付に係る負債	333
土地	94	資産除去債務	1
リース資産	28	その他	20
その他	25		
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>15</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,850</b>
その他	15	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>投 資 其 他 の 資 産</b>	<b>3,119</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>9,865</b>
投資有価証券	1,023	資本金	2,904
長期貸付金	1,842	利益剰余金	6,966
退職給付に係る資産	122	自己株式	△4
繰延税金資産	82	その他の包括利益累計額	135
その他	54	その他有価証券評価差額金	97
貸倒引当金	△5	繰延ヘッジ損益	0
		退職給付に係る調整累計額	37
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>10,001</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>11,851</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>11,851</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結損益計算書 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金	額
売 上 高		15,131
売 上 原 価		13,088
売 上 総 利 益		2,042
販売費及び一般管理費		1,587
営 業 利 益		455
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	28	
受 取 配 当 金	15	
持分法による投資利益	35	
為 替 差 益	16	
そ の 他	2	98
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	0	
そ の 他	1	2
経 常 利 益		551
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損		16
税金等調整前当期純利益		535
法人税、住民税及び事業税	80	
法 人 税 等 調 整 額	△3	76
当 期 純 利 益		459
親会社株主に帰属する当期純利益		459

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結株主資本等変動計算書 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本			
	資 本 金	利益剰余金	自 己 株 式	株主資本合計
当 期 首 残 高	2,904	6,697	△4	9,597
当 期 変 動 額				
剰余金の配当		△190		△190
親会社株主に帰属 する当期純利益		459		459
自己株式の取得			△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	268	△0	268
当 期 末 残 高	2,904	6,966	△4	9,865

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当 期 首 残 高	93	0	43	137	9,735
当 期 変 動 額					
剰余金の配当					△190
親会社株主に帰属 する当期純利益					459
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	4	0	△6	△1	△1
当期変動額合計	4	0	△6	△1	266
当 期 末 残 高	97	0	37	135	10,001

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



# 財務諸表

## 貸借対照表(令和5年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>7,074</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>730</b>
現金及び預金	3,457	買掛金	262
受取手形	1	リース債務	5
売掛金	468	未払金	42
商品及び製品	1,020	設備関係未払金	4
仕掛品	171	未払法人税等	10
原材料及び貯蔵品	951	未払費用	288
前払費用	16	契約負債	0
短期貸付金	914	預り金	8
その他	74	賞与引当金	64
貸倒引当金	△3	その他	42
<b>固 定 資 産</b>	<b>3,093</b>	<b>固 定 負 債</b>	<b>424</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>315</b>	リース債務	26
建物	53	退職給付引当金	332
構築物	13	役員退職慰労引当金	43
機械及び装置	101	資産除去債務	1
車両運搬具	0	その他	20
工具、器具及び備品	24		
土地	94	<b>負 債 合 計</b>	<b>1,155</b>
リース資産	27	<b>純 資 産 の 部</b>	
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>14</b>	<b>株 主 資 本</b>	<b>8,916</b>
ソフトウェア	6	資本金	2,904
その他	8	利益剰余金	6,016
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>2,763</b>	利益準備金	203
投資有価証券	464	その他利益剰余金	5,813
関係会社株式	248	繰越利益剰余金	5,813
長期貸付金	1,842	自己株式	△4
前払年金費用	68	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>96</b>
繰延税金資産	90	その他有価証券評価差額金	95
その他	54	繰延ヘッジ損益	0
貸倒引当金	△5		
<b>資 産 合 計</b>	<b>10,167</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>9,012</b>
		<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>10,167</b>

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 損益計算書 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金	額
売 上 高		11,328
売 上 原 価		9,578
売 上 総 利 益		1,750
販売費及び一般管理費		1,410
営 業 利 益		339
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	28	
受 取 配 当 金	166	
そ の 他	19	213
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	0	
そ の 他	1	2
経 常 利 益		551
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損		16
税引前当期純利益		535
法人税、住民税及び事業税	38	
法 人 税 等 調 整 額	△3	34
当 期 純 利 益		500

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 株主資本等変動計算書 (令和4年4月1日から 令和5年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					株主資本合計
	資本金	利益剰余金			自己株式	
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合 計		
当期首残高	2,904	183	5,523	5,706	△4	8,606
当期変動額						
利益準備金の積立		20	△20	—		—
剰余金の配当			△190	△190		△190
当期純利益			500	500		500
自己株式の取得 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					△0	△0
当期変動額合計	—	20	289	309	△0	309
当期末残高	2,904	203	5,813	6,016	△4	8,916

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	7	0	7	8,614
当期変動額				
利益準備金の積立				—
剰余金の配当				△190
当期純利益				500
自己株式の取得 株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				△0
当期変動額合計	87	0	88	88
当期末残高	95	0	96	9,012

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 業績ハイライト

## ■ 財産及び損益の状況の推移

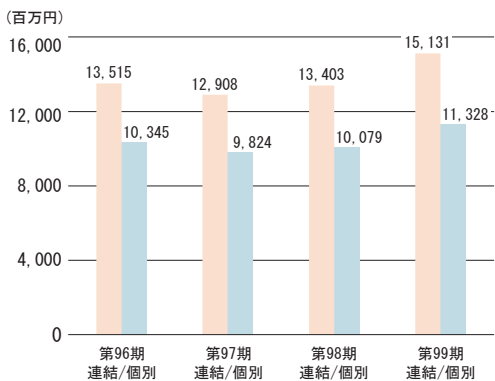
### <連結>

区 分 \ 期 別	第 96 期 令和2年3月期	第 97 期 令和3年3月期	第 98 期 令和4年3月期	第 99 期 令和5年3月期 (当連結会計年度)
売 上 高(百万円)	13,515	12,908	13,403	15,131
経 常 利 益(百万円)	1,057	908	723	551
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	758	295	514	459
1株当たり当期純利益(円)	139.11	54.19	94.35	84.21
総 資 産(百万円)	11,570	11,184	11,680	11,851
純 資 産(百万円)	9,335	9,413	9,735	10,001
1株当たり純資産(円)	1,712.00	1,726.31	1,785.42	1,834.32

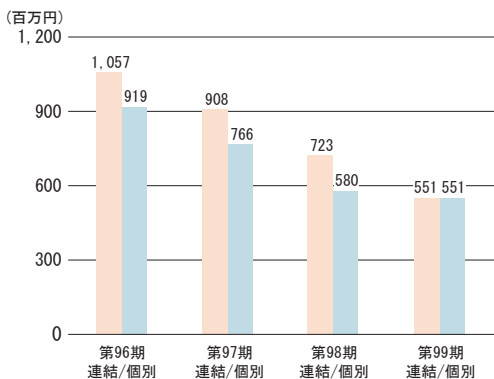
### <個別>

区 分 \ 期 別	第 96 期 令和2年3月期	第 97 期 令和3年3月期	第 98 期 令和4年3月期	第 99 期 令和5年3月期 (当事業年度)
売 上 高(百万円)	10,345	9,824	10,079	11,328
経 常 利 益(百万円)	919	766	580	551
当 期 純 利 益(百万円)	656	189	409	500
1株当たり当期純利益(円)	120.40	34.84	75.06	91.84
総 資 産(百万円)	10,078	9,569	9,905	10,167
純 資 産(百万円)	8,479	8,399	8,614	9,012
1株当たり純資産(円)	1,555.15	1,540.41	1,579.87	1,652.93

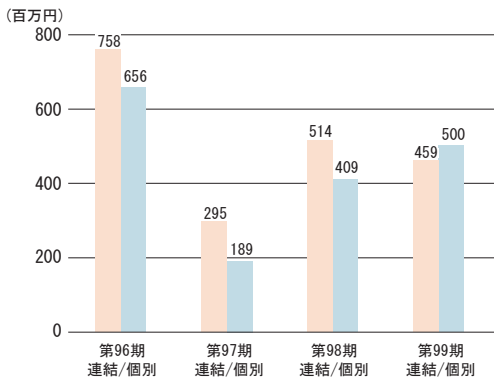
●売上高



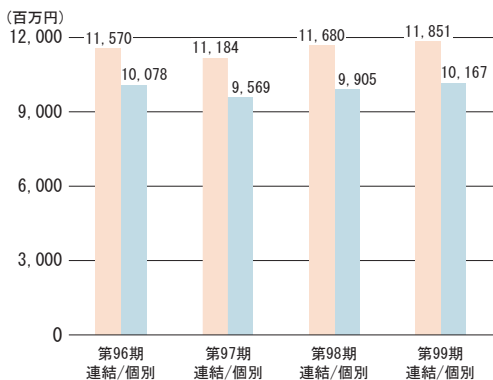
●経常利益



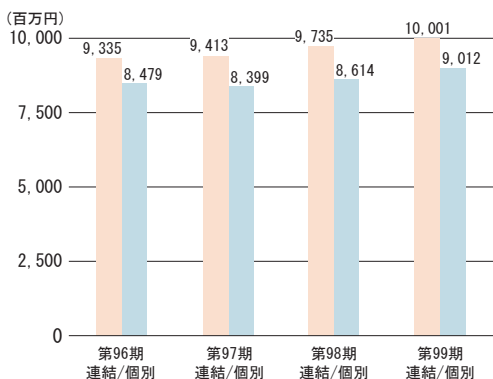
●純利益



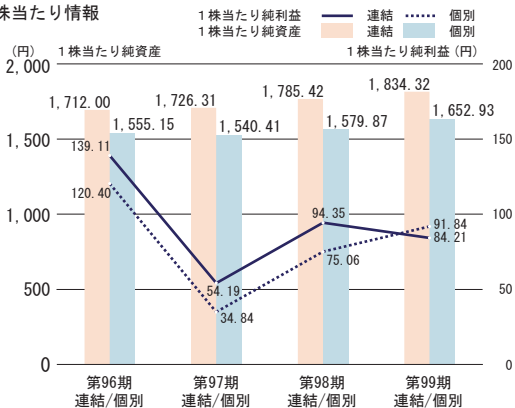
● 総資産



● 純資産



● 1株当たり情報



## サステナビリティの取り組み

東洋精糖グループは、企業理念に基づき下記の取り組みを行っております。

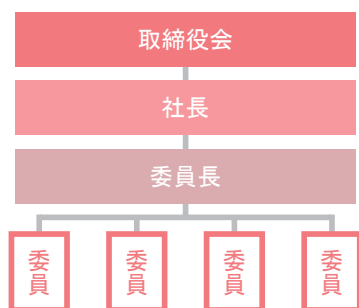
### 東洋精糖グループのサステナビリティ基本方針

東洋精糖グループの企業理念のもと、共存共栄を原則として、社会活動を通じ人権や地球環境問題をはじめとする社会課題の解決に向けて取り組み、豊かな食生活及び人々の健康と美容に寄与し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### サステナビリティ推進体制

当社は、2021年4月に「サステナビリティ推進委員会」を設置し、サステナビリティを巡る課題への取り組みを検討、推進しております。

サステナビリティ推進委員会は、担当役員を委員長とし、グループ会社を含む各事業本部より社長が任命した委員をもって構成され、サステナビリティに関する取り組み方針の策定や啓発と教育を進めております。重要な事項については、サステナビリティ推進委員会で審議の上、取締役会で決議致します。



### 東洋精糖グループの重要課題

- ▶ サプライチェーン・マネジメントへの取り組み
- ▶ 環境への取り組み
- ▶ 社会への取り組み
- ▶ ガバナンスへの取り組み

## サプライチェーン・マネジメントへの取り組み

人権と環境を尊重した事業活動の推進により、責任ある原材料調達を目指す。

### ▶ 主な取り組み

- 人権に配慮した調達を推進  
⇒ 取引先の人権チェックなど
- 環境に配慮した取引を推進  
⇒ 取引先の環境配慮チェック、査察など



## 環境への取り組み

環境負荷低減と自然環境保全の推進により、地球環境課題の解決に向けて取り組む。

### ▶ 主な取り組み

- 廃棄ロスの削減
- グリーン調達・グリーン購入の推進
- 環境負荷の少ない機器類の使用





## 社会への取り組み

ワークライフバランスや健康経営の推進、地域・社会貢献活動などにより、健康で心豊かな生活ができる活力のある社会の実現に貢献する。

### ▶ 主な取り組み

- 多様な働き方の推進
- 従業員の健康維持、健康増進の促進
- フードバンクを通じた福祉施設等への寄付
- 防災・防犯まちづくりへの協力参加
- 各種研修の実施



## ガバナンスへの取り組み

ガバナンス及びコンプライアンスを強化した高い倫理観をもった企業活動を行い、社会的責任を果たす。

### ▶ 主な取り組み

- 株主の権利・平等性の確保
- 適切な情報開示と透明性の確保
- コンプライアンスの徹底
- ハラスメントの根絶
- 情報セキュリティへの組織的な対応



# 会社情報

## 株式の状況 (令和5年3月31日現在)

発行可能株式総数	18,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式3,315株を含む。)	5,456,000株
株主数	5,023名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
丸紅株式会社	2,140 千株	39.26 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	301	5.53
HSBC PRIVATE BANK (SUISSE) SA GENEVA-SEGREG HK IND1 CLT ASSET	133	2.43
山三株式会社	115	2.11
ステート ストリート バンク アンド トラスト クライアント オムニバス アカUNT オーエムゼロツ 505002	113	2.07
株式会社日本カストディ銀行	108	1.98
洋糖持株会	106	1.94
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD- SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENT A/C 8221-563114	102	1.88
SHIGETA MITSUOKI	48	0.89
恩田武	36	0.66

- (注) 1. 持株比率は自己株式(3,315株)を控除して計算しております。  
 2. 上記株数のうち、信託業務に係る株式数は次のとおりであります。
- |                    |       |
|--------------------|-------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 301千株 |
| 株式会社日本カストディ銀行      | 108千株 |

## 会社概要

商号 東洋精糖株式会社  
事業所 本社 東京都中央区日本橋小網町18番20号  
〒103-0016 電話 (03) 3668-7871(代表)  
千葉工場 千葉県市原市岩崎西一丁目6番41号  
〒290-0046 電話 (0436) 21-8118(代表)

設立 昭和24年11月29日

資本金 29億4百万円

主要な事業内容

1. 精製糖の製造・販売
2. 酵素処理ルチン、酵素処理ヘスペリジン、ステビア甘味料、ゆずポリフェノール、グリセリルグルコシド及びバオバブオイル等の製造・販売


## 役員 (令和5年6月22日現在)

代表取締役社長	大浦理
取締役専務執行役員	遠藤和浩
取締役執行役員	鈴木陽
取締役(社外)	村野邦美
取締役(社外)	高祖敬典
常勤監査役(社外)	岡崎博次
監査役(社外)	江川義一
監査役(社外)	松浦一之
上席執行役員	加藤弘人
執行役員	松沢隆
執行役員	木村洋介
執行役員	高柳一明
執行役員	野田芳之
補欠の監査役(社外)	青井昌彦

## 株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
 期末配当金 毎年3月31日  
 中間配当金 毎年9月30日  
 その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株主配当金受取り方法の変更及びマイナンバーのお届出などのお問い合わせ	お取引の証券会社等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ <a href="https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html">https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html</a> フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
未払配当金、その他当社株式関係書類についてのお問い合わせ	右記みずほ信託銀行までお問い合わせをお願いします。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)についてのお問い合わせ	お取引の証券会社または右記みずほ信託銀行までお問い合わせをお願いします。	
ご注意		特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。株式の売買にあたっては、証券会社等に口座を開設し、株式の口座振替手続を行っていただく必要があります。
株式等に関するマイナンバーのお届出のお願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。</li> <li>お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお届出をお願いします。</li> </ul>	

**公 告 方 法** 当会社の公告は電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

公告掲載URL <https://www.toyosugar.co.jp/>

**IR情報掲載のホームページアドレス**

<https://www.toyosugar.co.jp/ir/>

